

～日本語ボランティア研修 2018～開かれた地域社会をめざして～

第6回 お話を聞く 「わが盲想」

講師：モハメド オマル アブディン（学習院大学 法学部 特別客員教授）

みなさんの教室には、目の見えない学習者はいらっしゃいますか？
もし、目の見えない外国人の方が教室参加を希望されたら、どうしますか？
「無理だ、対応できない」と思われるかもしれませんが、実際にボランティアに日本語を教えてもらい、日本語を上達させて大学教授になった方がいます。
スーダンから19才で一人来日してから、いったいどうやって日本語を覚えたのか、会話だけでなく漢字もマスターしてしまう、その日本語を教えた人たちの創意工夫とは？
驚くべき学習経験や日本での生活体験についてユーモアにあふれるお話を伺います。

日 時：2018年10月13日（土）

午後1時30分～午後3時00分

場 所：名古屋国際センター 5階 第1会議室

対 象：日本語ボランティアおよびその活動に興味のある方

定 員：50名

参 加 費：東海日本語ネットワーク会員 無料 / 一般 500円

申 込 込 込：不要

質 問 受 付：講師へのご質問は、一ヶ月前までに下記 URL からお送りください。
時間の都合等により全てのご質問にはお答えできない場合があります。

<http://tnnjp.com/form01.html>

問 合 せ 先：名古屋国際センター交流協力課

TEL 052-581-5689 FAX 052-581-5629

《次回予告》 日本語ボランティアシンポジウム 2018

テーマ：「増え続ける外国人～どうする？わたしたちの日本語教室～」

12月1日（土） 名古屋国際センター 別棟ホール

★「東海日本語ネットワーク（TNN）」は日本語ボランティアの連絡組織です。主に、愛知・三重・岐阜・静岡の各県で活動を展開しているボランティアグループとボランティア個人が会員になっています。★この事業は TNN が、名古屋市の指定管理を受けている NIC との共催で行っています。★TNNでは、昨年度に続き、名古屋国際センター（NIC）の共催を得て、一般の方々にも参加していただける「日本語ボランティア研修 2017 開かれた地域社会をめざして」を開催します。★現在、ボランティアとして活動している方、これから関わろうと考えている方を対象に、広く日本語ボランティア活動に関する学習・交流の場を提供し、外国人住民と共生する地域社会のあり方を考えていきたいと思っております。★8月と、12月に開催される「日本語ボランティアシンポジウム」とその準備の11月を除き、毎月行います。